

私にできること

小しま小学校 二年 ふく田 あやせ

私のがぞくは、みんなお米が、たすきです。あさよるは、かならず、お米をたいています。おかあさんが、さいさんは、パンをたべます。おかあさんが、さいさんはいました。私は、おひるまで元気にがんばることが、できるからです。

私は、二年生になつて、おにぎりを、自分でつくる、おんしゅうをしました。あつあつのおこはんは、にぎれないので、少しさまして、おにぎりを、おにぎりの中みは、ツヤケやそぼろなど、すきなものをなんでも入れます。こんなものでも、あおせることが、できるのが、お米のいいところ。自分で、つくつたおにぎりは、さい高に、おいしいです。私は、お米を、つきたこと、ありません。おかあさんは、小学生のこと、学校のじゅうやうで、お米をつくつたと言つて、いましました。

私もつくってみたいのです。おがあさんは、
こもたいへんだ。たと言っていました。タブ
レットで見ましたが、お米になるまで、とこ
も長いじかんがかかるといふことがあか
りました。とこも、たいへんうでした。

私は、お米をつくることはむずかしいと、
自分に何がでさるのかとかんがえてみました。
それは、お米をたいせつにそだてて、つくっ
てくれた人い、かんしゃの気持ちをもつて、
のこさずたべるといふことです。それは、お

米だけではなく、私がいつもたべている、た
まごや、やさしい、お肉も同じことだなおも
いしました。私は、お肉がにがてで、よくのこ
して、おがあさんにおこられます。これから
は、ますますさらいせがいにがんばってハな
んでもたべようとおもいます。

そして、もし私がお米をつくることか
たら、大せつにそだてたお米で、たいさな
かぞくに、おいざりをつくって、たがせ
たいです。